市議会も応援しています→平成25年東京国体今秋開幕！

第68回国民体育大会がこの秋に開幕し、福生市ではソフトボール競技（成年女子）を開催します。

女子ソフトボールと言えば、北京オリンピックで金メダルを獲得した競技であり、メダリストも都道府県の代表として、福生にやってきます。

女子ソフトボールの魅力は、スピードとパワーです。世界一の投手「上野由岐子」選手は、野球に換算すると約160キロを超えるスピードのボールを投げますが、それを打ちかえす男子顔負けのパワフルなバッティングも見逃せません！

世界一の選手たちが繰り広げる熱い戦いを球場へ観戦しに行きましょう！

なお、観戦は無料ですのでお気軽にお越しください。　問合せ　国体推進室　☎042-551-1750

◀ソフトボールのバッティング

▼世界一の投手「上野由岐子」選手

第68回国民体育大会ソフトボール競技会（成年女子）

【会期】平成25年9月29日(日)～10月1日(火)
【会場】福生野球場・市営競技場

特別委員会活動から…

定住化対策特別委員会

福生市の人口は、現状のまま推移すると2040年（平成52年）には4万5303人（2010年＝5万9796人）となる推計数値が、本年3月、国立社会保障・人口問題研究所（厚生労働省）から発表されました。少子高齢化等により、全国的に人口の減少傾向が続いています。

また、同報告によると2040年には当市の高齢化率（65歳以上）は、36・6％（2010年＝20・5％）と予想され、3人に1人が65歳以上となり、一層高齢化が進むと予想されています。

人口減少は、街の衰退を招き、行政の運営が成り立たなくなる恐れがあります。人口減少を少しでも食い止めることが出来るかは、当市の喫緊な課題です。

市議会としても、このような状況を踏まえ、様々な角度から調査研究し、具体的な提言をするため、『定住化対策特別委員会』（委員9人）を設置しました。

定住化対策を検討するための課題としては、教育・子育て、住宅、雇用、情報等があり、調査・研究する事項も多岐にわたっています。これらの課題を全て一時に検討することは困難であるため、テーマを絞り順次、検討することとしました。最初に調査・研究する課題として『住宅対策』を取り上げ、今定例会から検討を始めました。他の課題については、住宅対策が一定の結論を得た段階で、次のステップに進むことになると考えています。

▲定住化対策特別委員会の審議の様子

6月12日の第1回の委員会では、委員全員が共通の認識を持つため、①市の人口減少の現状と将来予測について、②まちづくり総合活性化事業について、③住宅マスタープランの評価と改定について、④空家実態調査についての4項目について理事者から説明を受け、委員から、①人口予測推計数値の算出根拠等について、②現在、市が行っているまちづくり総合活性化事業の具体的な内容について、③市内の空家戸数の実態は、約4千戸といわれていたが、今回の調査結果で2232戸となっている調査方法について、④住宅マスタープランの改定の見通しについて等さまざまな質疑が行われました。

その後、委員会の今後の調査研究の進め方について協議し、次のように計画しました。①次回定例会の前までに、大学教授等有識者による勉強会を開催する（テーマは、人口減少の問題点と対策の視点について及び定住化に資する住宅施策についてとし、8月に開催の予定）②9月定例会では、定住化施策の対象者、期間等定住化の定義づけを行う、③12月定例会から具体的な調査研究のための検討を行うことになりました。

なお、調査・研究中にさまざまな新たな課題が出ることが予想されるため、議会休会中でも随時、委員会や勉強会を開催することを決定しました。

今後、市民の皆様のご意見を伺う機会があると思いますので、ご協力をお願いいたします。

横田基地対策特別委員会

6月11日に委員会が開催されました。主な内容は次のとおりです。

1．平成24年度防衛補助事業実施状況について

第8条の民生安定施設助成事業は市道幹線Ⅱ－19号線（加美立体通り）外1改良事業、福東緑地整備事業など計4件に約1億6千6百万円が交付され、第9条の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業では、消防団車庫改良事業、第三中学校通級指導学級設置事業、牛浜駅自由通路整備事業など計5件に約3億5千6百万円が交付されました。

2．平成26年度防衛補助事業概算要望について

第8条補助事業として、玉川上水緑地日光橋公園等整備事業、消防ポンプ自動車更新事業など計3件の要望について報告がありました。

3．横田基地周辺対策等要望事項（案）について

防衛省への要望事項案として、①横田基地に関する在日米軍の再編に係る対応について、②平成26年度防衛補助事業の要望について、③横田基地周辺対策及び基地交付金、調整交付金予算等の充実について、④横田基地の運用に伴う安全確保の徹底、⑤米空母艦載機による着陸訓練の全面中止について、⑥騒音防止対策の推進について、⑦在日米軍の事件・事故に関する的確な情報提供について、⑧基地の外における軍人等の法遵守、マナーの向上について、以上8項目（21の細目）の案について協議を行い、原案のとおり決定しました。また委員会として、全委員による防衛省並びに北関東防衛局への要請行動を8月2日に行うことを決定しました。

4．横田基地に関する情報等について

3月は、危機管理演習（EME）、日米合同委員会の合意による航空自衛隊の横田飛行場の土地の一部共同使用について、4月は、米兵等による窃盗事件の再発防止を横田基地及び北関東防衛局へ要請したことなど、5月は、防空指揮群プログラム管理隊の改編等、統合について、横田基地有志による「花いっぱい運動」ボランティア活動など、6月は、編隊飛行訓練、パラシュート降下等訓練について9件の報告がありました。

編集後記

議会の委員会構成が替わり新体制での最初の定例会が行われました。新特別委員会の「定住化対策特別委員会」もスタートしました。人口減少は福生市だけではありませんが、重く受け止めて対策を調査研究していこうとするものです。

また、福生市議会が陳情などの取り扱いに対して「切捨御免」だと決めつけた陳情書が出されましたが、福生市議会では陳情は全て請願と同様に受け付け、委員会審査をして慎重に審議をしており、陳情者の言うような取り扱いはしていません。誤解も甚だしくとても残念なことです。こちらにつきましても真摯な審査を行い、法的な根拠も研究して結論を出しました。

福生市議会では、あらゆる議題に対して真剣に議論をする土壌が出来ています。これは先輩議員から受け継ぐ他市に誇れる議会運営の一つだと思います。

これからも議会改革に努め、より一層開かれた議会になるように研究を進めていきます。

市民の皆様もどうぞ一度、本会議や委員会の傍聴においでいただきたいとお願いいたします。